

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2024/03/11

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	35.37	-0.17
JPY/THB	0.2405	0.0004
USD/JPY	147.06	-0.99
EUR/THB	38.69	-0.22
EUR/USD	1.0939	-0.0009
USD/CNH	7.200	0.000
SGD/THB	26.54	-0.12
AUD/THB	23.44	-0.09
USD/INR	82.79	0.00
USD Index	102.71	-0.11

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.217	-0.019
10Y (THB)	2.525	-0.017
5Y (USD)	4.047	-0.027
10Y (USD)	4.075	-0.008

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,185.5	20.3
WTI (Oil)	78.01	-0.92
Copper	8,579.5	-61.0

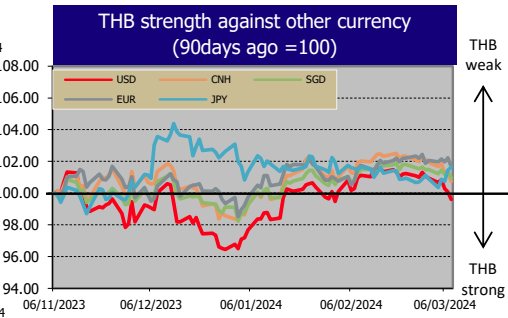
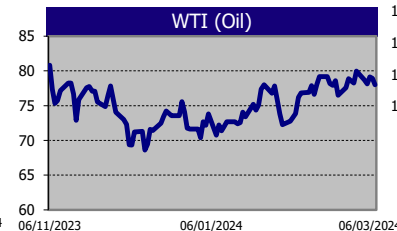
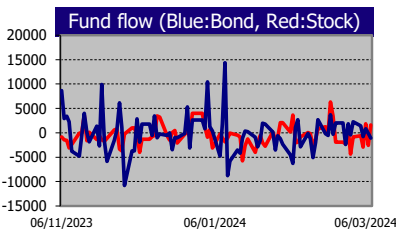
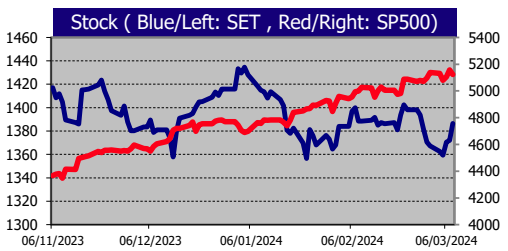
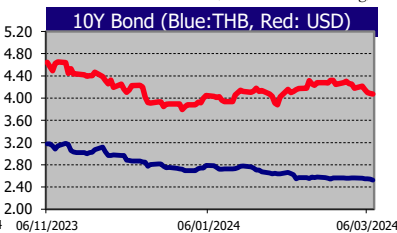
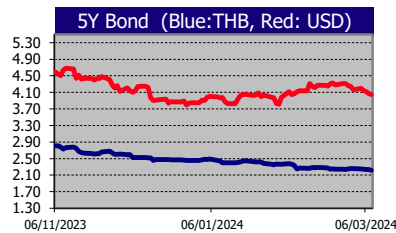
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,386.42	14.26
NIKKEI (JP)	39,688.94	90.23
DOW (US)	38,722.69	-68.66
S&P500 (US)	5,123.69	-33.67
SHCOMP (CN)	3,046.02	18.62
DAX(GER)	17,814.51	-28.34

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	1,610	4163.8
Bond net flow	(1,071)	-922.1

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

8日のドルパーツは下落。35パーツ台半ばで取引を開始。米雇用統計を警戒してか、ドル買いが先行して正午前には同日高値を付けたものの、パウエル議長のハト派発言を背景にバンコク時間正午以降は多くのアジア通貨が対ドルで上昇する流れとなり、オンショア引け間際には35パーツ台前半をつけた。海外時間、米1月雇用統計発表後は上下に振れたものの、大きな方向性は出ず、35.37と前日比パーツ高で引けた。

●ドル円その他

8日のドル円は下落。147円台後半で取引を開始。前日のドル売りを引きずって仲値公示前に147円台半ばまで下落したが、すぐに148円近辺まで反発して夕刻まで同水準で小動き。日銀が3月会合にてマイナス金利解除を検討しているとのヘッドラインが入ると、146円台後半まで急落。米2月雇用統計前には147円台まで戻したものの、同指標がまちまちの結果で米労働需給の緩和が持続する結果に再び146円台半ばへと落ちた。その後は米金利が下げ幅を縮小する中、ドル円も下げ幅を縮小して147.06で越えた。

Bangkok Dealer's Eye

先週末に発表された米2月雇用統計は強弱まちまちの結果でした。非農業部門雇用者数が予想+200千人に対して+275千人と強かったものの、失業率は3.9%と予想及び前回分から+0.2ポイント上昇しています。また、12月分、1月分の雇用者数変化が下方修正され、米労働市場の減速感を市場に意識させました。統計の発表前後で市場参加者における政策金利の予想はほぼ変わらずと言っていいほどの変化しかせず、6月FOMCで利下げを開始する予想になっています。ただ、今週には米CPIとPPI、注目の高い物価指標の発表が控えています。特にCPIが1月同様に強ければ、来週に控えているFOMCのメンバー予測に変化をもたらす可能性があります。年内利下げ開始はコンセンサスですが、開始時期が後ずれするのかが最も問題になりますので、明日発表のCPIまで様子見ムードが続く、指標発表後に動意づくことになるため、近々で為替取引を控えているお客様におかれましては、早目の手当をご検討ください。(鈴木)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.